

Connect with
Potentials



neos

2020年2月期 決算説明資料

ネオス株式会社
2020年4月30日

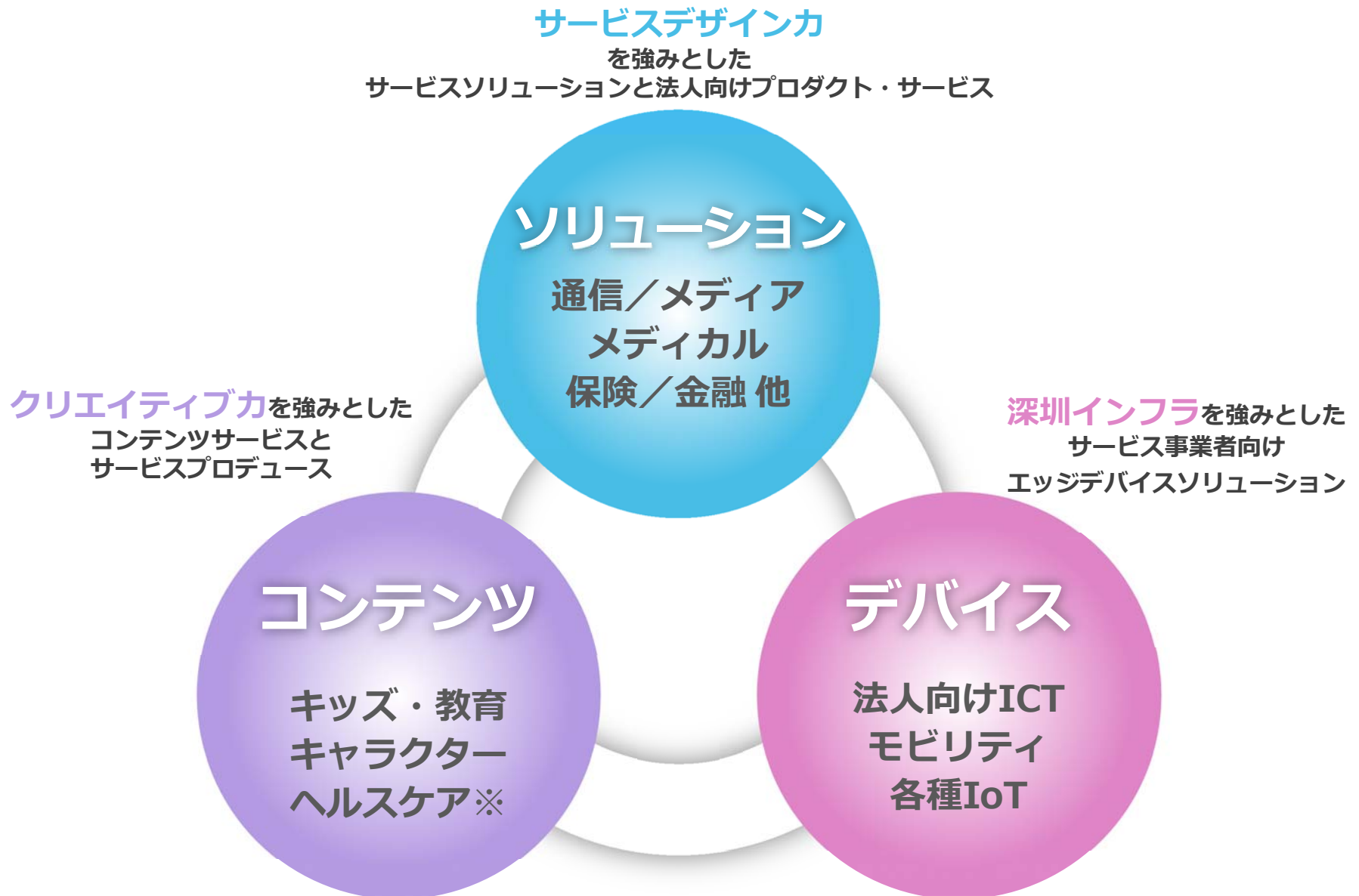


**新型コロナウイルス感染症により
亡くなられた方々及びご家族・関係者の皆様に
謹んでお悔やみを申し上げますとともに、
罹患および影響を受けられた方々に
心よりお見舞い申し上げます。**

**また、治療や感染予防にご尽力いただいている
医療従事者の方々に
心からの感謝と敬意を表します。**

 **会社概要**

所在地	本社 : 東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館10F 札幌オフィス : 北海道札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN1 4F 宮崎CSセンター : 宮崎県宮崎市吉村町大町甲1990
連結従業員数	442名 (2020年2月末現在) (国内246名・海外196名)
設立	2004年4月
上場 (証券コード : 3627)	2008年5月 東証マザーズ上場 2012年1月 東証第一部へ市場変更
資本金	2,376,544千円 (2020年2月末現在) 発行済株式数 11,483,500株
主要法人株主	株式会社NTTドコモ シャープ株式会社 KDDI株式会社
連結子会社	株式会社ジェネシスホールディングス スタジオプラスコ株式会社 Neos Vietnam International Co., Ltd (ベトナム) 創世訊聯科技(深圳)有限公司 (中国)
決算期	2月 (但し、デバイス事業連結子会社は1月)





I : 2019年度連結決算概況



業績動向

01

■ デバイス事業の拡大による
大幅な増収増益

2019年度
売上高

10,815
百万円

前年比

+22%

■ レンジ予想の上限を上回る
売上高、営業利益を達成

2019年度
営業利益

875
百万円

前年比

+74%

トピックス

02

■ グループ経営の強化：
持株会社体制への移行を決議

2020/9/1
予定

■ 15周年記念配当実施
(普通配当：2円 記念配当：1円)

一株あたり**3**円



2019年度 連結決算の概況

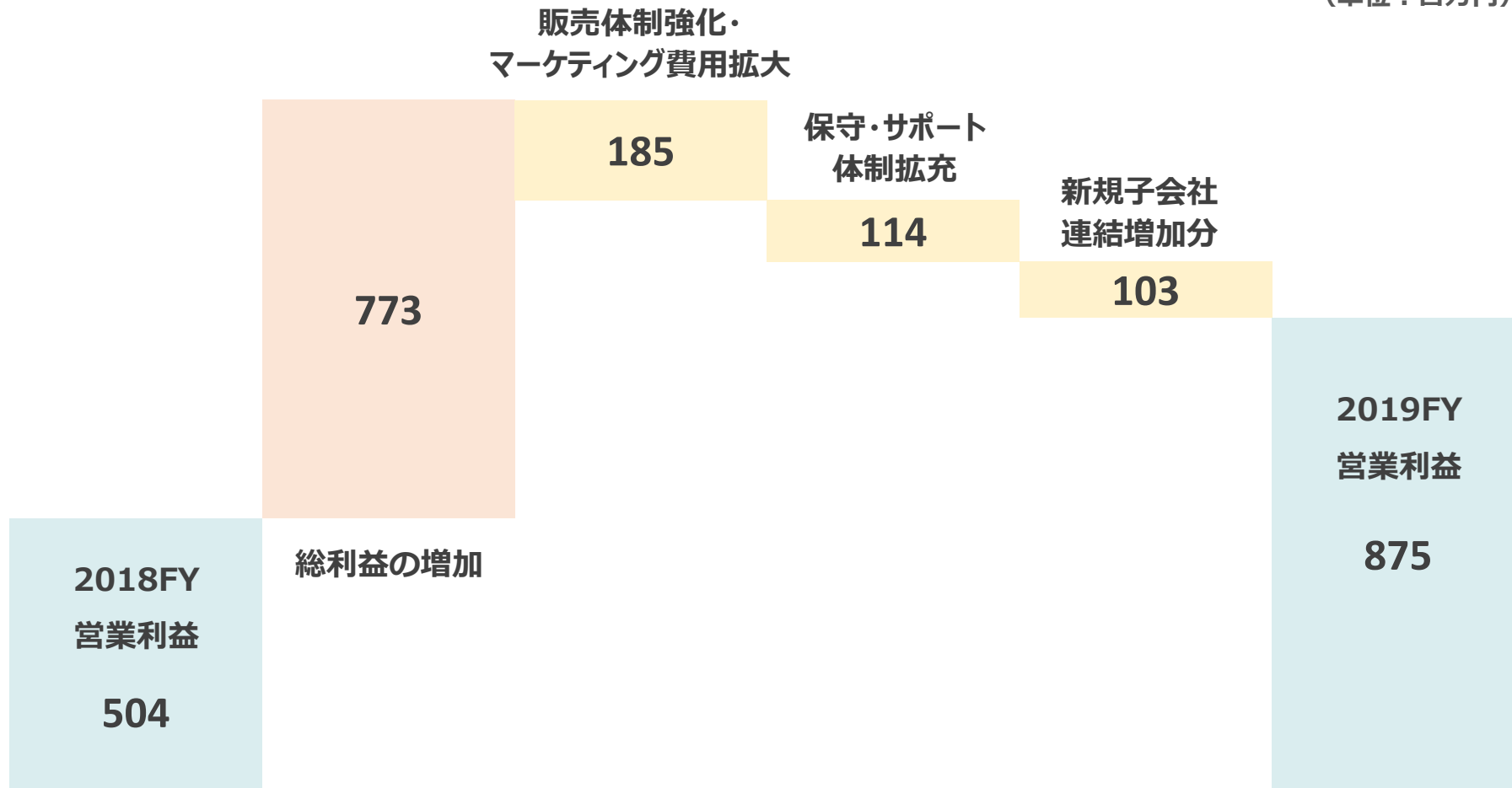
	2018年度 実績 (百万円)	2019年度 実績 (百万円)	対前年比 増減
売上高	8,902	10,815	+22%
営業利益 (構成比)	504 (5.7%)	875 (8.1%)	+74%
経常利益 (構成比)	481 (5.4%)	852 (7.9%)	+77%
当期純利益 (構成比)	436 (4.9%)	566 (5.2%)	+30%
金融前収支 (FCF)	△184	1,020	+1,204
配当(円)	2.0	3.0	+1.0

業績予想レンジ上限の売上高+8%、営業利益+9%で着地

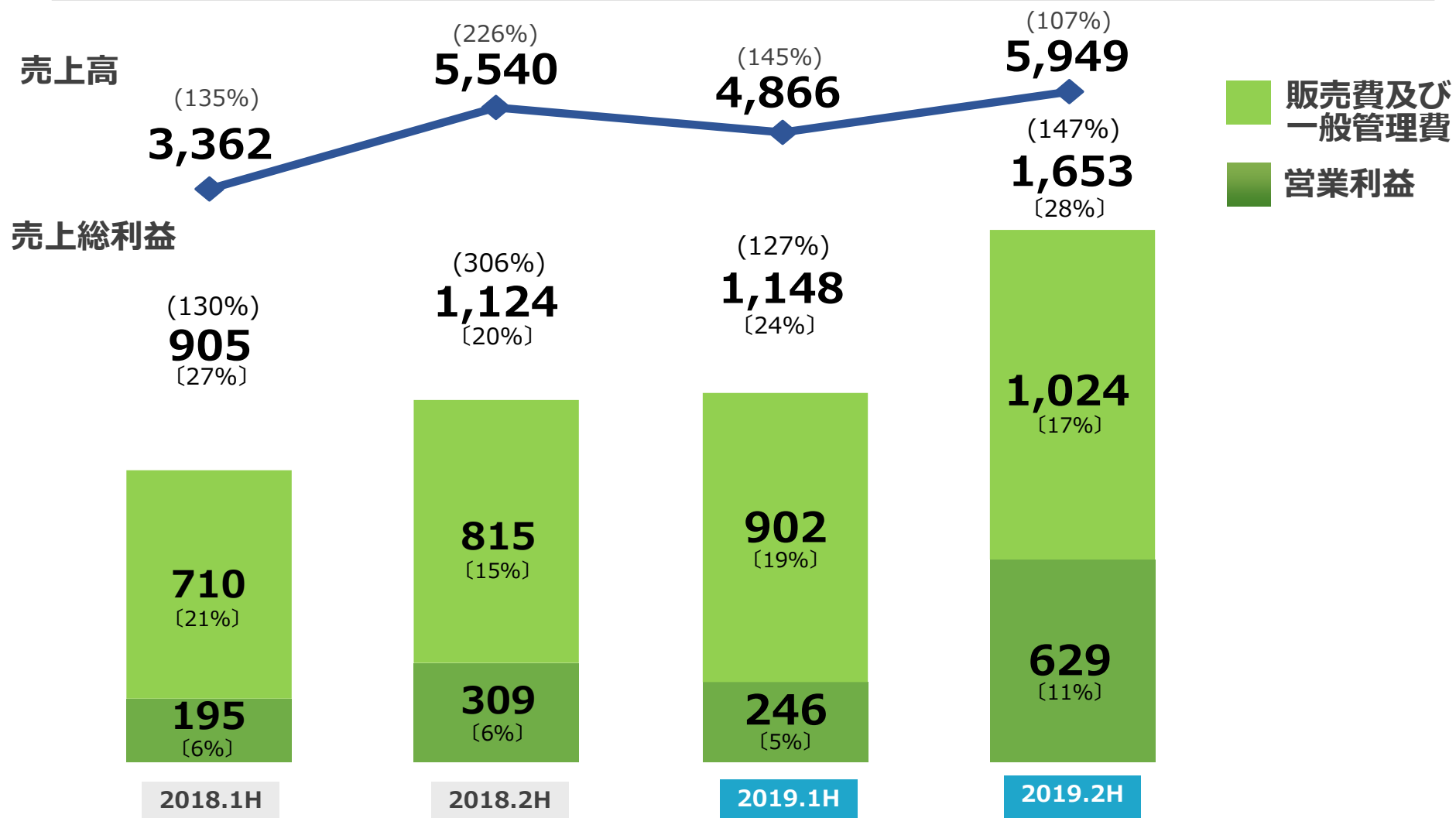
	2019年度 予想 (百万円)	2019年度 実績 (百万円)	対予想比
売上高	8,902~10,000	10,815	+22% ~ +8%
営業利益	504~800	875	+74% ~ +9%

売上高拡大と収益性改善による総利益増加 事業基盤強化のための各種施策の投入

（単位：百万円）

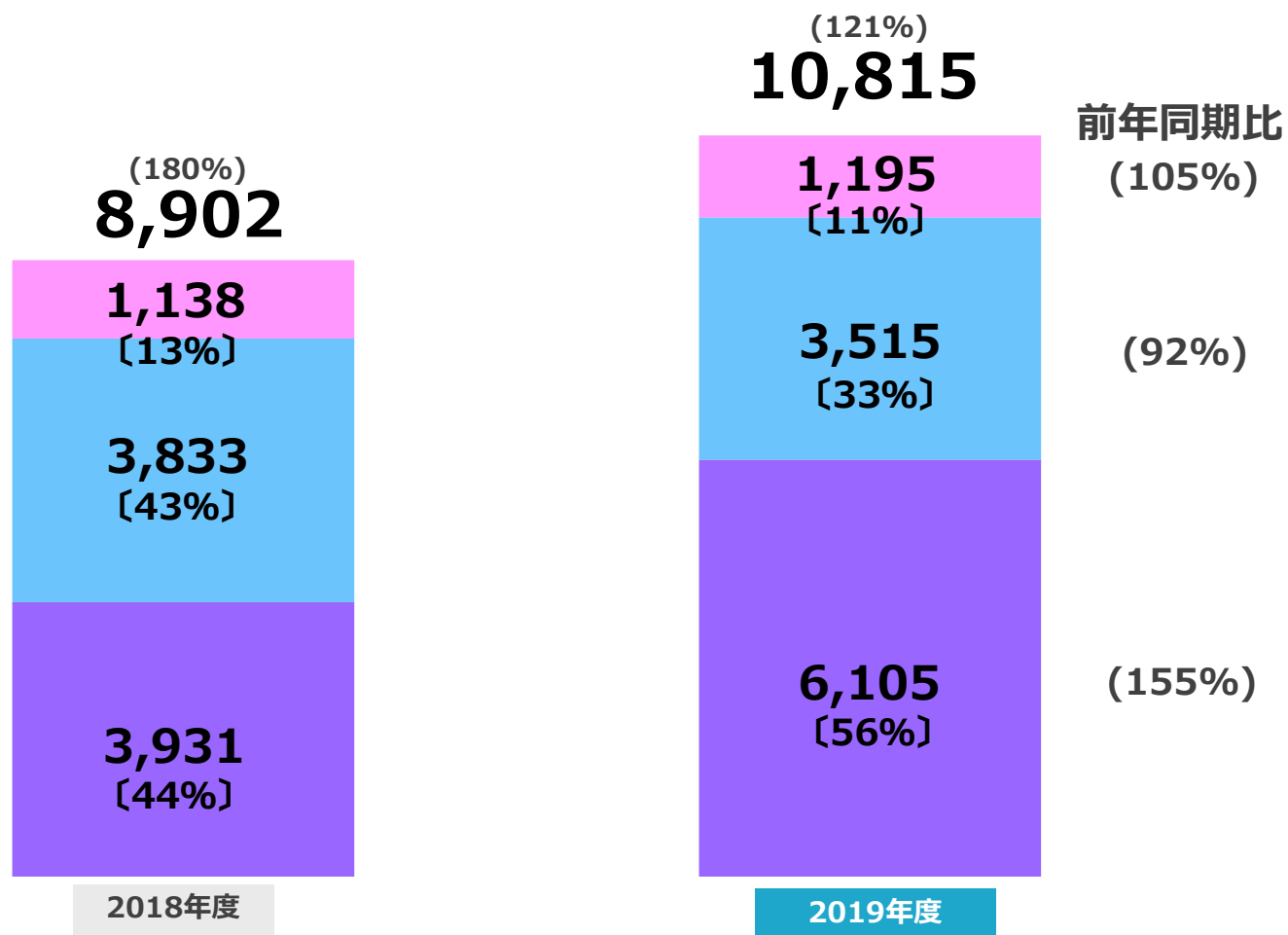


売上高拡大と収益性改善、開発・製造・販売基盤拡充



デバイス事業の大幅拡大により100億円超へ

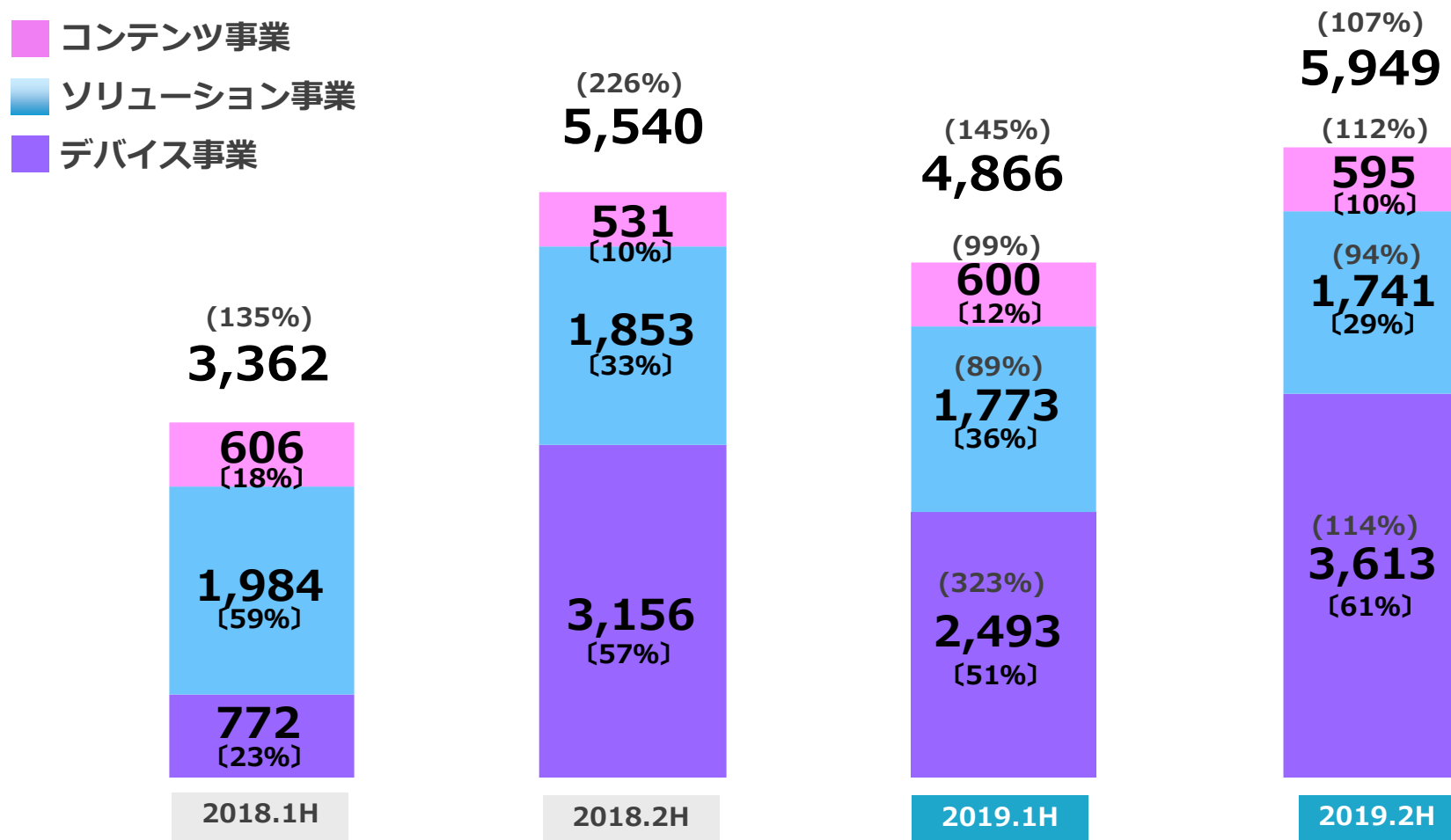
- コンテンツ事業
- ソリューション事業
- デバイス事業



単位：百万円、（ ）内は前年同期比、〔 〕内は構成比

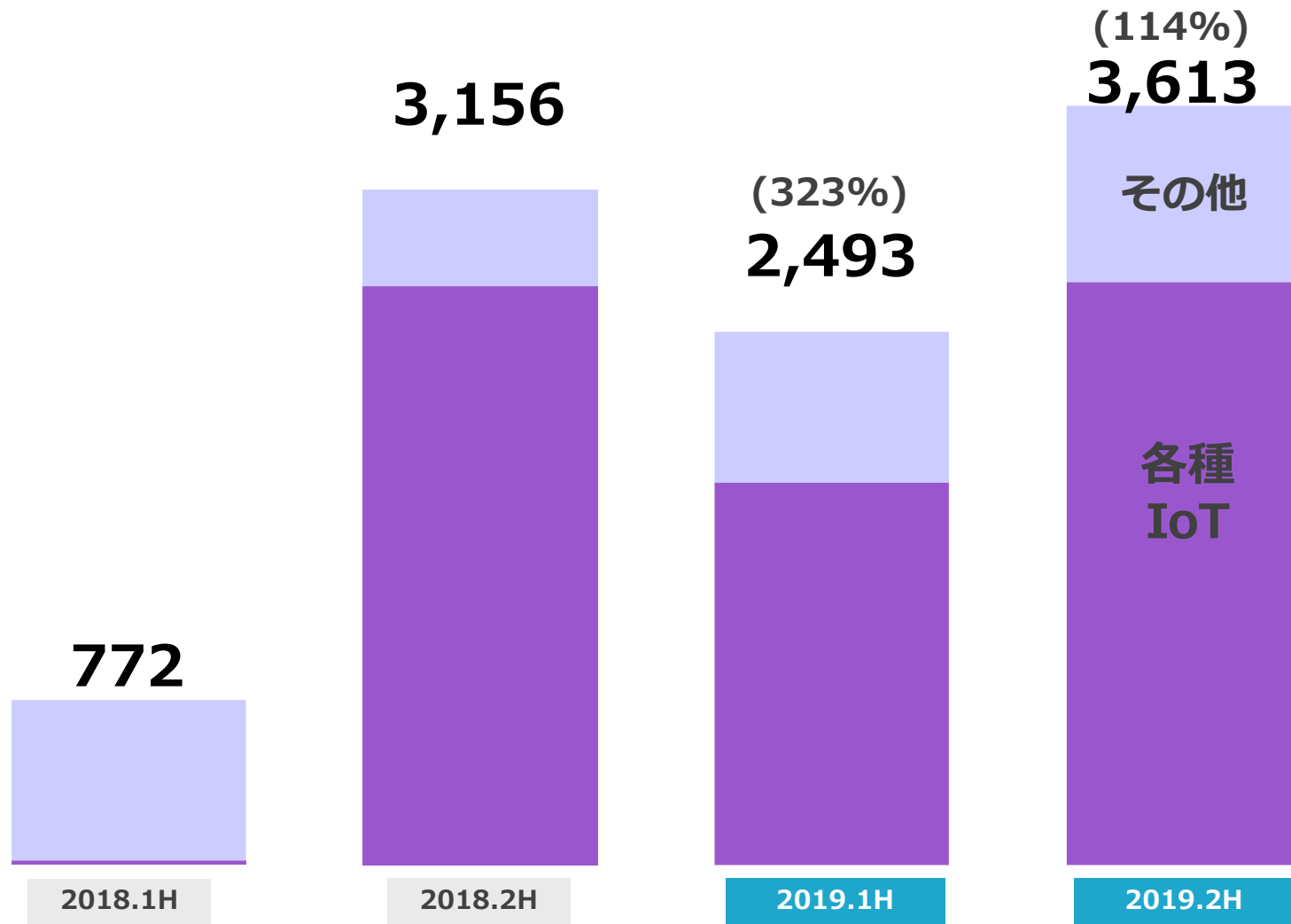
セグメント別売上高推移（半期別）

デバイス事業の拡大、コンテンツ事業も増収傾向へ



単位：百万円、（ ）内は前年同期比、〔 〕内は構成比

大型案件が好調に推移、新規IoT案件も増加



単位：百万円、（ ）内は前年同期比

IoTデバイス需要の本格化

- ・ 「POCKETALK」シリーズなどの大型案件が好調に推移
- ・ スタートアップ含む新規IoT案件の増加



生産及び保守・サポート体制を大幅に増強

- ・ 深圳工場を3月に移転拡張、さらに9月に第2拡張を実施
- ・ サポートセンターも移転拡張、人員拡充により顧客対応および保守体制を強化



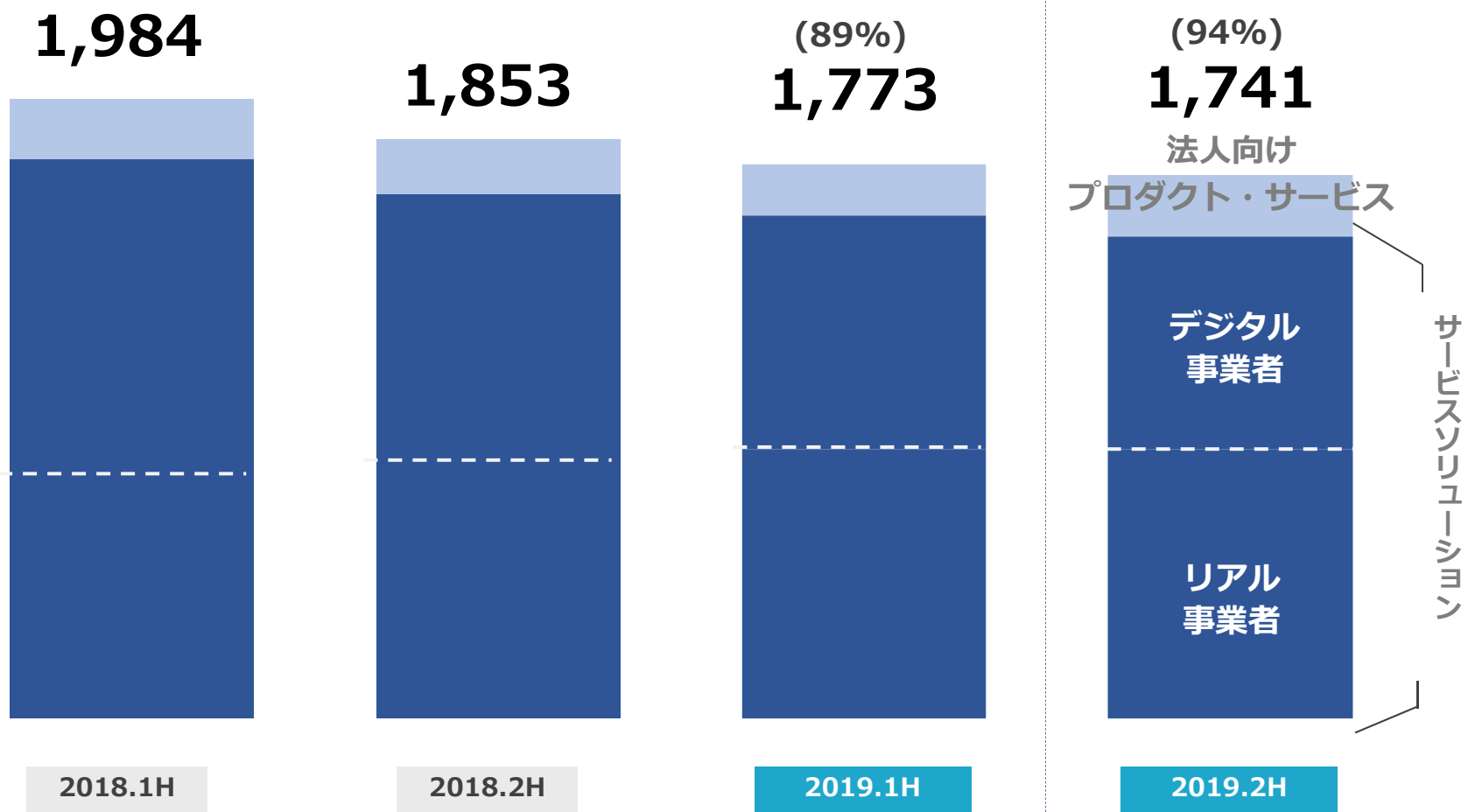
中国・深圳工場



宮崎カスタマーサポートセンター



開発拠点の整備や品質向上施策に注力
収益性向上の観点から案件の絞り込みを実施



単位：百万円、（ ）内は前年同期比

リアル事業者向けソリューション事業は安定的に推移

- ・レガシー企業からのDX案件を安定的に受注
- ・成長するベンチャー企業からのICT案件が増加

法人向けプロダクト・サービスを引き続き推進

- ・業務効率化ニーズ拡大によりチャットボットが伸長
- ・政府施策を背景に電子マネー決済需要も増加

開発基盤の整備により品質および収益性を向上

- ・点在する札幌開発拠点を統合、開発機材の刷新により開発力&品質強化
- ・ベトナムのオフショア開発拠点を増資&体制拡充

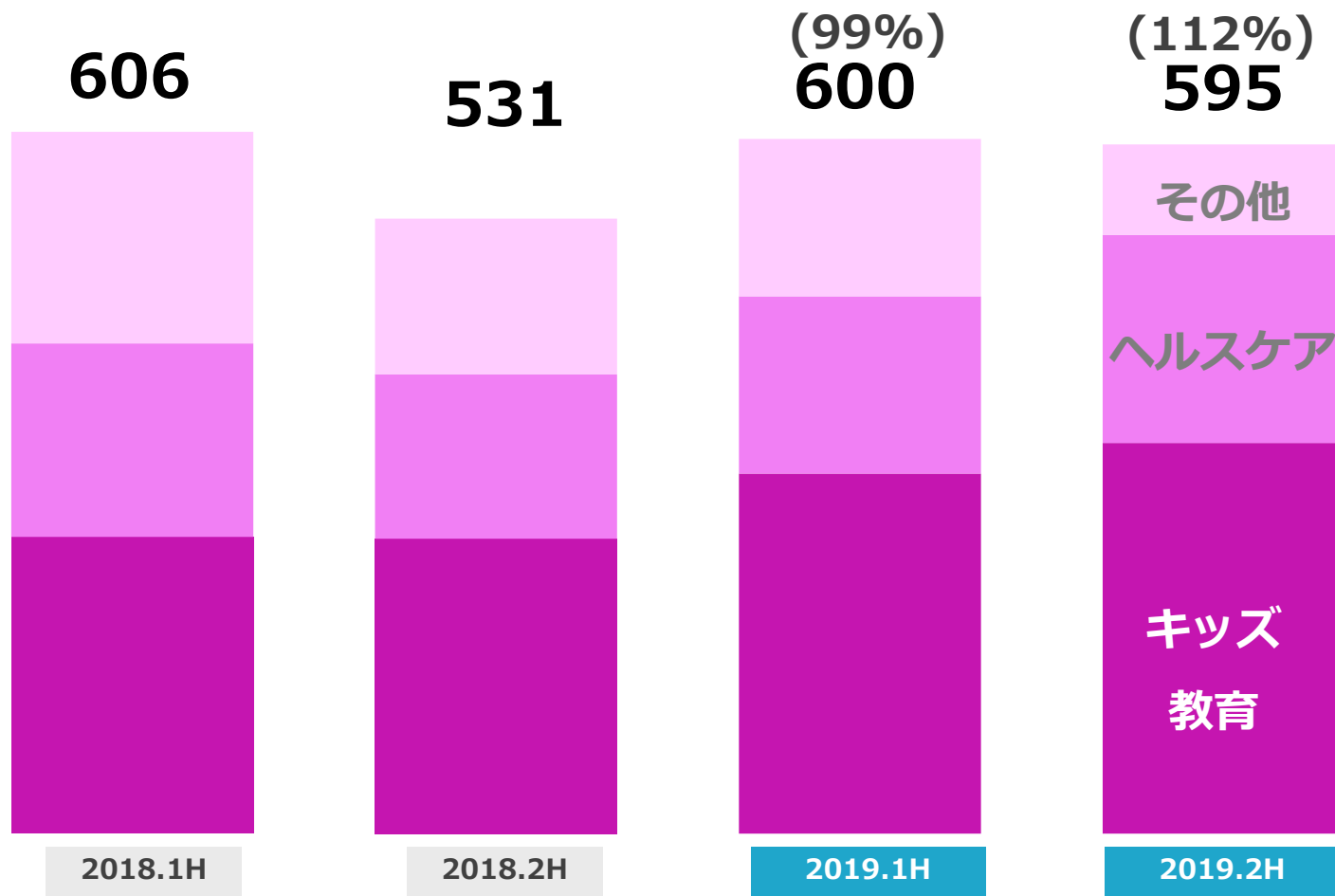


札幌オフィス



ベトナムオフィス

キッズ・教育分野の拡大、ヘルスケア事業も堅調



単位：百万円、（ ）内は前年同期比

【クレヨンしんちゃん お手伝い大作戦】をはじめとした キッズアプリ群が好調に推移

累計
ダウンロード
500万
突破!



dキッズ

Google Play

App Store

amazon appstore

【RenoBody】ウォーキングイベントサービスの採用拡大

- ・ 企業や保険組合を中心に**導入社数150を突破**
- ・ 経済産業省による2020年度の健康経営銘柄
& 健康経営優良法人においても
40社以上で導入、認定の取得を支援



現預金増加に伴う流動資産の増加

総資産80億円超へ

	前期末 (2019年2月末)		当期末 (2020年2月末)		増減 (百万円)
	(百万円)	構成比 (%)	(百万円)	構成比 (%)	
流動資産	4,261	84.4%	7,196	84.7%	2,935
固定資産	789	15.6%	1,302	15.3%	513
資産合計	5,051	100.0%	8,499	100.0%	3,448
流動負債	1,330	26.3%	3,270	38.5%	1,940
固定負債	356	7.0%	280	3.3%	▲76
負債合計	1,686	33.4%	3,550	41.8%	1,864
純資産合計	3,364	66.6%	4,948	58.2%	1,584
負債・純資産合計	5,051	100.0%	8,499	100.0%	3,448



Ⅱ：2020年度事業展開

15年の変遷

2004.4 プライムワークス設立



Technology/Contentを両輪とした
モバイルベンチャーとして創業

2012.6 ネオスに商号変更



スマートフォンの台頭に合わせて
ソリューションカンパニーへシフト

2018.3 デバイス事業会社ジェネシス
を連結子会社化

2019.4 創業15周年



2020.9 持株会社体制への移行：JNSホールディングス発足

ハード・ソフト・コンテンツを併せ持つ
総合ソリューション&サービスプロバイダーへ

ガラケー



スマホ



デジタルトランスフォーメーション





成長してきたコア事業をネットワークさせ
DXの進展に対応した新たな事業を創出・拡大



**DX
ソリューション
事業**

ハード・ソフト・コンテンツによる
トータルソリューションで社会における
あらゆるDX化を支援

**X-Tech
サービス事業**

教育・健康・金融・コミュニケーションなど
デジタル技術による新たなICTサービスを
自社でも提供

新事業セグメントについて

旧区分

● デバイス事業

● ソリューション事業

● コンテンツ事業

新区分

サービスソリューション
・ソフトウェア開発
・システムインテグレーション

法人向け
プロダクト・サービス
・電子マネー決済
・ビジネスコミュニケーション

DX
ソリューション事業

X-Tech
サービス事業



- ・ 2020年夏頃には、社会経済活動がある程度まで再開していることを前提
- ・ デバイス製造、ソフトウェア開発、サービス運営等、サプライサイドの対応には大きな問題はない状況
- ・ 顧客側の経済状況、営業活動への支障の程度によりデマンドの状況が変動

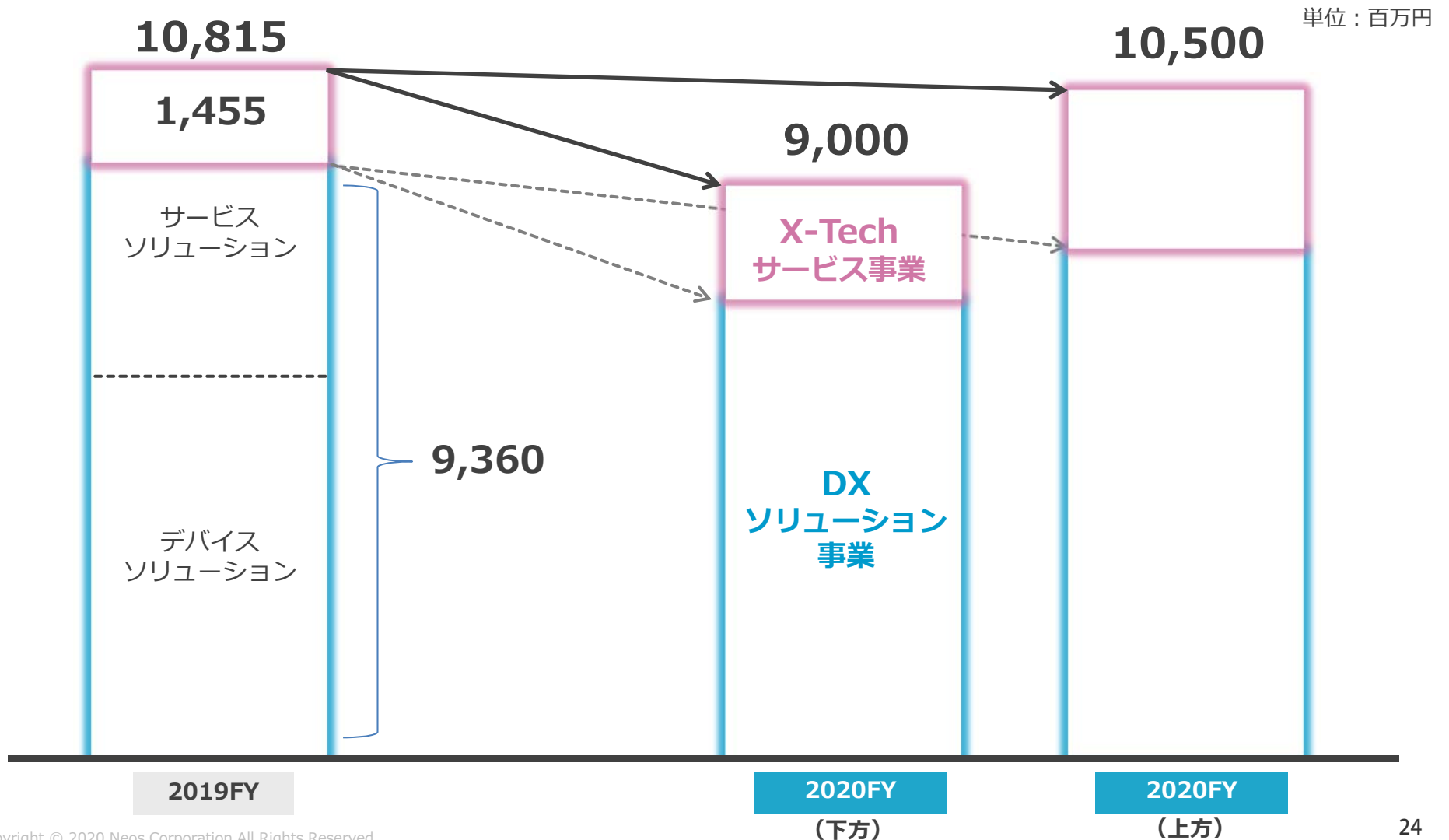


**以上を持ってレンジ形式での業績予想を採用
将来見通しが極めて不透明なため大きくレンジを設定**



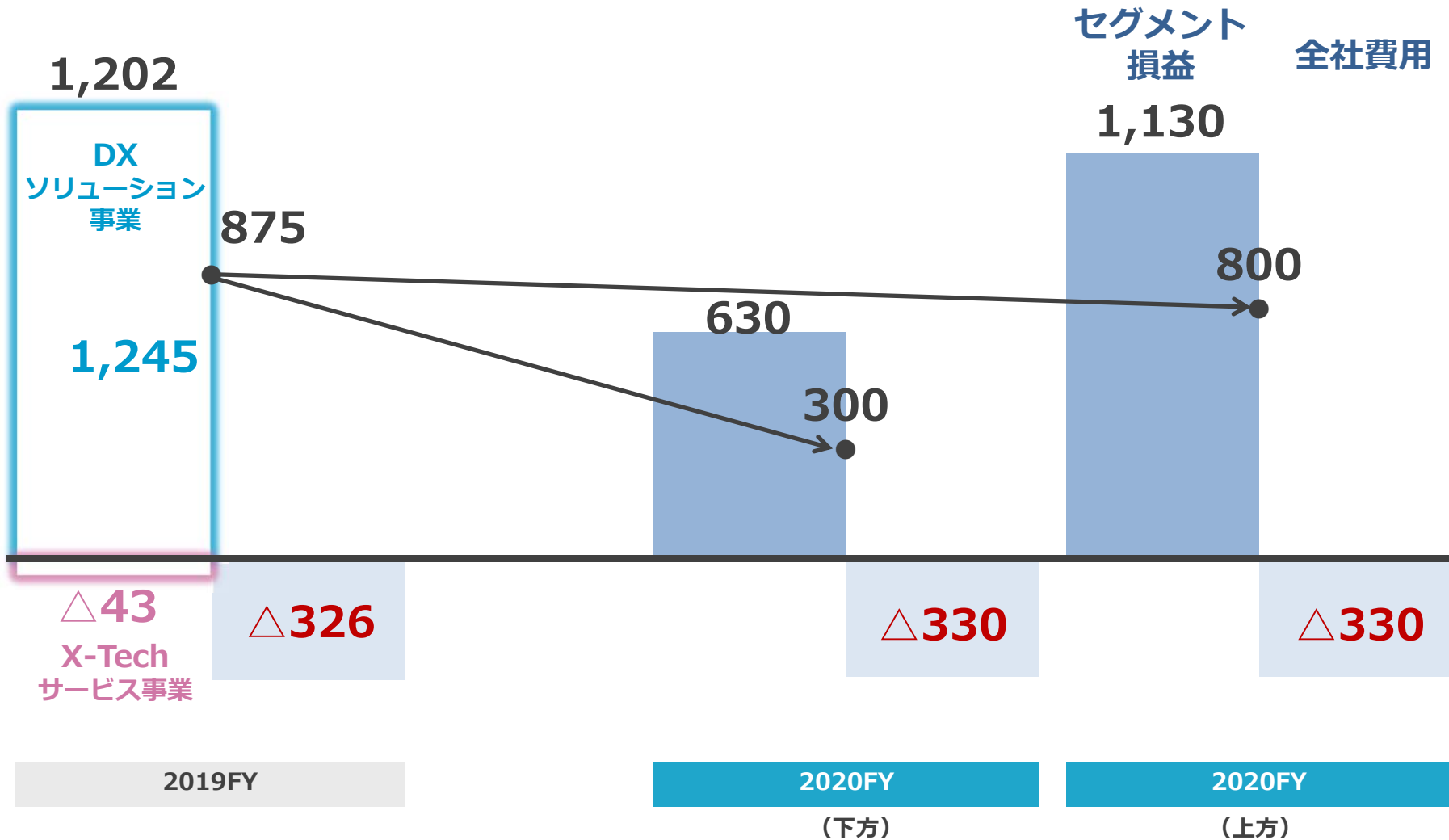
2020年度売上高予想

X-Techサービスは20~40%のプラス成長を予想
DXソリューションは新型コロナの影響による減少を見込む



2020年度営業利益予想

X-Techサービスの黒字化と利益拡大
DXソリューションは売上高動向により利益が変動



- ◆ 深圳工場は新型コロナウイルスの影響で2~3月は生産活動が停滞したものの、4月以降は回復

現在、**新規IoT機器や法人向けICTに積極的取り組み**を開始

重点取り組み分野

- ◆ ベンチャーを中心に新規IoTサービスの需要は引き続き旺盛

今後はより高付加価値の**AIエッジデバイス**
ロボティクス、LPWA、5G関連等の
分野への進出を検討



AIアシスタント「PLENCube」

- ◆ リモートワークやオンライン教育の広がりとともに**PCやタブレットの引き合いが増加**
新規分野に加え、従来より展開してきた法人向けICT端末にも注力



- ◆ **自社プロダクトの開発**にも本格的に着手

- ◆ネオスのソフトウェア開発基盤：東京⇔札幌／ベトナム
リモート環境下における開発は通常通りの形態

重点取り組み分野

- ◆新型コロナ感染拡大の影響が比較的少ない業種及びICTニーズが増加している**キャリア・製薬企業・地方自治体・公共団体**等へのソリューションに注力
- ◆デバイスと同様、**ベンチャー企業向け開発支援**に積極的に対応
- ◆kintone、Salesforce等の**リモートワークの進展**によりニーズが拡大する分野への取り組みを拡大





グループシナジーによる新規案件開拓

ネオスとジェネシスの事業領域を融合した
デバイス×サービスによる新規案件開拓を推進

- ◆従来のデバイス製造に加え、IoTサービスに不可欠なサーバーやアプリ開発等のレイヤーにも領域を拡大

→どの切り口からでもワンストップで対応可能な
総合IoTソリューション体制を確立



JENESIS

- ◆レガシー企業におけるDX化ニーズの取り込み
- ◆IoTサービスを支援する「IoTプラットフォーム」の提供

ビジネスコミュニケーション

チャットボット テレワークやBCP対策の重要性が飛躍的に高まる中
【neoスマボ】 リアルな“人”に代わるBOTの活用ニーズが増大

◆働き方改革などを背景に増加する**業務効率化ニーズを取り込み**

BtoE領域
社内問い合わせ業務の削減



Bto(Bto)C領域
カスタマーサポート対応
サービス向上・付加価値の創出



etc...

◆継続的かつ自動的に**BOTを高度化**して行く取り組み

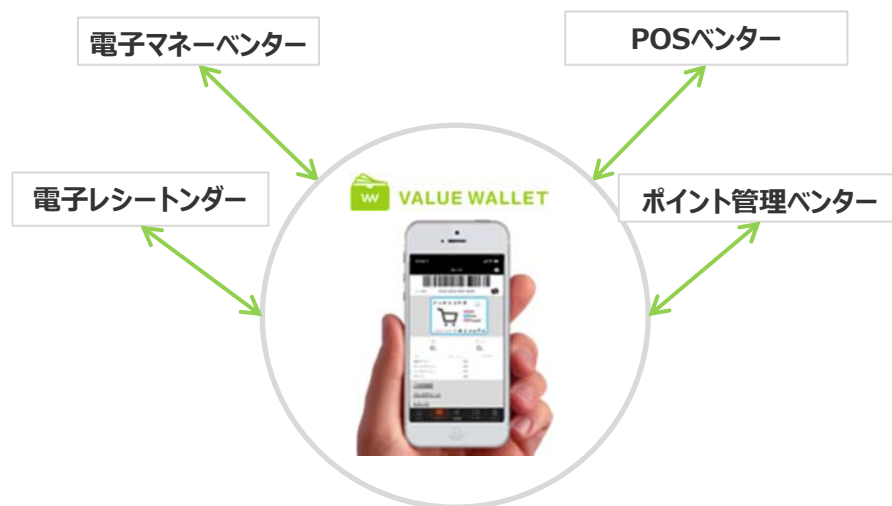
- ・不足FAQの自動分析
- ・ユーザーラーニング機能&自動学習

管理者向けサポート機能の充実

業務の自動化のみならず、人の知識やノウハウを集積&継承しながら
AIを高度化していく仕組み = **"HUB AI"** 化を目指す

FinTech

- ◆ 政府のキャッシュレス化推進による**決済アプリニーズ**と**マーケティングニーズ**を捉えて顧客獲得を推進
- ◆ **新型コロナウイルス対策**として、レジ業務、キャッシュフロー改善等ハウス電子マネーの効果を上げる**アプリ機能の強化**
- ◆ 各ベンダーとの**アライアンスの拡大**



HealthTech

- ◆ 【RenoBody】ウォーキングイベント**導入数250社突破**を目指す

在宅や自粛による従業員の不調を解消
健康経営への取り組みをサポート

- ◆ 厚生労働省の公募事業等で進めてきた**「健康診断サービス」**を強化

利用企業の拡大
&
他サービスの同時拡販



教育

デジタル教材等の
コンテンツプロデュース



教育開発出版
「数学者を召喚したら
イケメンだった」



文理
学習記録アプリ
「まなびサポート」



育伸社
「ほーぷ英語 話して書いて
覚えるアプリ」

知育

新規アプリの開発と
リベニューの多角化



とびだすぬりえ



きかんしゃトーマス
チャンネル



etc...

キッズ・キャラクター

Nintendo Switchソフト
第2弾投入

SNS発の人気キャラクター
「コウペンちゃん」
初のSwitchソフト化



いっしょにあそぼ〜♪
コウペンちゃん

キャラクターを
軸にした家族
コミュニケーション



今夏
発売予定!

今後も時代の変化を見据えながら新しい価値を
世の中に提供してまいります。

ハード

ソフト

DX Solution
×
X-Tech Solution

コンテンツ



IR メールニュース
【購読無料】

当社IRに関する最新情報を
タイムリーにお届け致します。

<http://www.neoscorp.jp/ir/index.html>

—— ご清聴ありがとうございました ——

本資料は、2020年2月期の業績・事業概要に関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は注記のない限り、2020年2月末日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。